

# 下中のヤル気!

2月 20日

### 立志を迎える2年生が トイレと一緒に「知・徳・体」を磨く!

〈下稲吉中学校の目指す生徒像と今年度の立志行事〉  
「知」…仲間と学び合える生徒を育てます→『学力テスト』  
「徳」…思いやりのある生徒を育てます→『名前の由来レター』  
「体」…たくましい生徒を育てます→『学級対抗駅伝大会』



ピカピカにしたトイレで成就感に満ちる生徒



クラスのきずなをたすきに託し800mを全力疾走する2年生

「自分もやればできるじゃん!こんなにきれいにしたんだよ」満足げに便器を指さす生徒。「日本を美しくする会」の指導の下、2月20日の日曜日、1・2年生がPTAの協力を得て、下中と下稲吉東小のすべてのトイレや玄関の掃除を行いました。「えー、ムリー」「きたない」。トイレを前におじていた生徒。始まってしまえば便器にしっかりと手を掛け、1時間以上黙々と磨き続けていました。時間をかけて磨くことで、心を磨き、やり遂げた気持ちを味わうことができたようです。

2月25日には、立志行事の一環として2年生全員による「学級対抗駅伝大会」が行われました。男女別クラス対抗とあって、円陣を組み、仲間に精一杯の声援を送る会場では、仲間との一体感が生まれていました。走りが苦手だった生徒も精一杯走り、たすきをつなぐ姿がありました。

立志行事としてはほかにも、自分の名前の由来を親から手紙で受け取り、後に感謝の手紙を親に送るサブライズ企画などが行われるなど、今、下中の元気が伝わってきています。

2月 5日

# 第6回市民マラソン大会

多目的運動広場で市民マラソン大会を開催され、マラソンと駅伝の部に計615人が参加しました。選手たちは、青空に下はつらつとした顔でそれぞれの区間を走り抜けました。



スタートする駅伝小学生の部



ゴール前で最後の力を振り絞るマラソン一般男子の部

### マラソン成績

【小学生男子 1・2・3年生の部】◎岩井穂貴(新治小)◎藤岡泰成(新治小)◎塚本智史(美並小) 【小学生女子 1・2・3年生の部】◎長谷川七海(下稲吉小)◎吉嶺あかね(下稲吉小)◎鈴木華乃(佐賀小) 【小学生男子 4・5・6年生の部】◎佐藤慶廣(下稲吉東小)◎宮根拓巳(安飾小)◎佐藤将輝(下稲吉東小) 【小学生女子 4・5・6年生の部】◎鈴木琉菜(穴倉小)◎森作春香(下稲吉東小)◎斎藤詩織(新治小) 【中学生男子の部】◎谷中直輝(南中)◎濫谷健斗(南中)◎山口裕和(南中) 【中学生女子の部】◎大吉沙樹(南中)◎斎藤葵(南中)◎坂本恵理(南中) 【一般男子の部】◎稲垣陽平(水戸農業高校)◎辻井正紀(ベカルト東鋼ナタルファイバー)◎根目沢浩幸(スペシャルオリンピックス) 【一般女子の部】◎櫻井麻裕美(スペシャルオリンピックス日本・茨城)◎白鳥美智子(日立建機)◎森作節子

### 駅伝成績

【小学生男子の部】◎牛渡スポーツ少年団A◎千代田ファイターズA◎千代田サッカー少年団A 【小学生女子の部】◎シルバーラビットA◎ティンカーズ◎霞ヶ浦ソフトテニス 【中学生男子の部】◎FIVEメロン(南中)◎北中野球部2年◎下中卓球部A 【中学生女子の部】◎南中女子バスケ部◎北中女子ソフトテニスA◎下中女卓A 【一般男子の部】◎走友会A◎kankijinドリームチーム◎スペシャルオリンピックス日本・茨城A

# 元気な地域産業をテーマに市民懇談会を開催

2月 5日

市は、「元気な地域産業」をテーマに千代田庁舎で市内の関係団体の青年層と市民懇談会を開催しました。冒頭で、土浦市の「キララちゃんバス」を運営するNPOまちづくり活性化土浦の理事長、勝田達也さんから、バスを活用した行政も事業者も市民も巻き込んだまちづくりの実践について講演をいただきました。参加者からは、「市には、団体の垣根を越えて考える機会の創出をお願いできないか。そういった自分たちでできることは自分たちでやっていきたい。」との意見があり、勝田さんも「ともかく何かをテーマに集まる必要がある。団体の連携による盛り上がりはそこから図られていく」とのアドバイスがありました。



宮嶋市長をはじめ市の執行部と懇談する参加者

# 本格的ソーセージ作りにチャレンジ

— 先人の功績にふれる! —

2月 4日



▲初めての本格的ソーセージ作りに夢中になる下大津小の児童

下大津小学校(松澤茂校長・児童数83人)の4年生が社会科・道徳の授業で初めてドイツ式ソーセージ作りを始めた飯田吉英さんのソーセージ作りチャレンジしました。合い挽き肉と刻んだレンコンやパセリ、調味料を加えてよく練り、道具を使って羊の腸(ケーシング)に詰めていきます。児童にとっても初めての本格的なソーセージ作り。羊の腸の中に同じ密度で合い挽き肉などが詰まっていかなければ、指でつまんで調節したり、詰めすぎて腸が破裂したりしないように、みんなで協力しながら、ソーセージの形を作りました。2時間ほど薫製させ、本格的なソーセージを味わいました。